

研究助成プログラム助成対象者一覧（2011～2019年度）

助成カテゴリー	TYTID	代表者氏名	代表者所属・役職	企画題目	助成金額 (万円)	助成期間 (年)
---------	-------	-------	----------	------	--------------	-------------

2011年度

A:共同研究 2	D11-R-0009	小川 晋史	国立国語研究所プロジェクト研究員	琉球諸語表記法プロジェクト ー多様な方言からなる琉球諸語を統一の規格で書き表わせる一般向け表記法の構築と今後の普及のための基盤づくり	360	2
B:個人奨励	D11-R-0025	李 蓮花	滋賀大学経済学部特任准教授	東アジアのケア・レジームに関する比較社会政策的研究 ー日中韓の育児ケアを中心に	130	2
A:共同研究 2	D11-R-0033	江上 幹幸	沖縄国際大学教授	インドネシア、ラマレラ村における伝統捕鯨文化の変容	320	2
A:共同研究 1	D11-R-0069	丹野 清人	首都大学東京人文科学研究科准教授	日伯二国間のスムーズな人の移動に資するキャリアの接続・コミュニティの接続・制度の接続の研究	490	2
B:個人奨励	D11-R-0081	スチャノカオ・スチポン	国立成功大学環境・労働衛生学部准教授	東南アジア地域におけるヒ素汚染度予測モデルの開発	140	2

B:個人奨励	D11-R-0101	横田 香穂梨	津田塾大学国際関係研究所 研究員	子ども自身による路上と異なるもうひとつの生き方の主体的な構築 を目指して ―ブラジル北東部レシフェ市におけるストリートチルド レン支援NGOの思想と実践に関する研究	150	2
A:共同研究 1	D11-R-0118	山田 浩世	琉球大学島嶼防災研究セン ター特命助教	沖縄・奄美島嶼社会における行政防災施策・制度・システムの歴史 的変遷に関する包括的研究	420	2
B:個人奨励	D11-R-0161	田村 民子	フリーランスライター	日本の伝統芸能に用いる道具類の希少技術を未来へ継承するための 技術保存ネットワーク・プラットフォーム構築を目指す研究 ―衰 退危機に瀕する能楽・歌舞伎の道具についての研究	160	2
B:個人奨励	D11-R-0167	娜荷芽	東京大学大学院総合文化研 究科地域文化研究院生	内モンゴルにおける学校教育の近代化過程 ―1930～40年代を中心 に	130	2
B:個人奨励	D11-R-0175	南 誠	長崎大学助教	歴史認識の対立を越える人びとのつながりの発見と構築 ―満洲の 歴史と記憶の日中比較研究をとおして	130	2
A:共同研究 2	D11-R-0218	鹿毛 敏夫	新居浜工業高等専門学校准 教授	日・中・韓共同による東シナ海域沈没船調査 ―国家を介さない日 中交流史	430	2

A:共同研究 2	D11-R-0241	今井 友樹	記録映像監督	鳥と人の中にある「境界」を巡って 一人の暮らしを支える「いのち」と「地域性」の考察	460	2
B:個人奨励	D11-R-0268	ホアン・アイ ン・トゥアン	ハノイ国家大学歴史学部副 学部長	17世紀ベトナムの初期近代グローバリゼーションにおける「ジャパニーズ・ファクター」再考	150	2
A:共同研究 1	D11-R-0278	南 基泰	中部大学応用生物学部環境 生物科学科教授	ヴェトナム・カッティエン国立公園に内在する生態系サービスの遺 伝資源ポテンシャル評価とその持続可能な利用法の確立	620	2
A:共同研究 2	D11-R-0293	グエン・チー・ ベン	ベトナム文化芸術研究院准 教授	中越国境地域におけるキン族の伝統的な祭りと共同神の崇拜	350	2
B:個人奨励	D11-R-0297	李 恵慶	仙台白百合女子大学非常勤 講師	韓国の文化空間におけるベトナム戦争の記憶と表象 ーテキストの 政治的無意識と国民的アイデンティティの再構築/変容を中心とす る文化社会学的比較研究	170	2
B:個人奨励	D11-R-0305	須藤 義人	沖縄大学人文学部こども文 化学科専任講師	霊性のコモンズ ー琉球弧における「シマの生態民族誌」の制作	100	2

B:個人奨励	D11-R-0369	吉田 早織	子どもと公園研究所所長	東京23区の児童遊園の地域性と構造に関する研究 ー子どもの外遊びを促進させる児童遊園の可能性	150	2
A:共同研究1	D11-R-0419	棟居 徳子	神奈川県立保健福祉大学専任講師	包括的な地域型性暴力被害者支援体制の構築に向けた研究 ー神奈川県における取り組みを題材に	520	2
A:共同研究1	D11-R-0462	金山 智子	情報科学芸術大学院大学メディア表現研究科教授	災害とコミュニティラジオ ー地域を越えたコミュニティメディアの支援システム構築をめざして	510	2
B:個人奨励	D11-R-0465	パク・ヒュンギ	なし	2つの都市の物語 ー北東アジアにおける中露国境地域の移住者と地元住民との地域的交差に関する民族誌学的アプローチ	140	2
A:共同研究1	D11-R-0466	杉村 美紀	上智大学総合人間科学部教育学科准教授	紛争後のスリランカ平和構築と持続的発展に関する高等教育・人材育成のあり方とは ー「マレーシア・モデル」との比較分析を通じた国際共同研究	400	2
B:個人奨励	D11-R-0467	林 恩廷	ジョンズホプキンス大学高等国際問題研究大学院院生	高レベル放射線廃棄物の行方 ー1990年代以降青森県六ヶ所村での核燃料サイクル関連施設事業を通して	80	1

A:共同研究 2	D11-R-0480	守川 知子	東京大学大学院人文社会系 研究科准教授	ペルシア語旅行記に見るもうひとつの世界観 ー近世インド洋海域 の宗教・交易ネットワーク	510	2
B:個人奨励	D11-R-0489	ダマヤンティ・ エリン・カタ リーナ	ボゴール農科大学森林学部 講師	地元住民の生計向上を目的とした社会経済および文化的アプローチ によるラフレシア保護に向けた政策提案	90	2
B:個人奨励	D11-R-0491	石原 広恵	ケンブリッジ大学土地経済 学部院生	コモンズを通じた「新しい」絆の模索 ーイギリスと日本を事例と して	110	2
B:個人奨励	D11-R-0530	分藤 大翼	信州大学全学教育機構准教 授	先住民文化の普及と保護に果たす映像メディアの役割に関する研究 ーカメルーン共和国のバカ族の事例を通じて	120	2
B:個人奨励	D11-R-0531	李 善姫	東北大学東北アジア研究セ ンター専門研究員	震災後の東北地域における「多文化共生」と「トランスナシヨナ ル・家族」の可能性に関する考察	130	2
B:個人奨励	D11-R-0558	リウ・ジャンシ ン	テレブロゴスフィア研究員	中国のデジタル社会における社会参加、変化および発展 ー中国の ブログ界分析	170	2

A:共同研究 2	D11-R-0563	大石 学	東京学芸大学教育学部教授	時代考証学の確立とその方法論的研究	460	2
B:個人奨励	D11-R-0588	橋本 隆子	千葉商科大学商経学部准教授	ソーシャルメディアにおける東日本大震災の評判分析 ―インターネット動画からの評判抽出	100	2
B:個人奨励	D11-R-0589	長谷 知治	東京大学公共政策大学院特任准教授	海洋汚染に対する損害賠償の在り方 ―原子力発電所を中心に海底油田、船舶起因の事例を比較して	70	1
B:個人奨励	D11-R-0607	井上 航	京都市立芸術大学大学院音楽研究科院生	北東カンボジアで考える森と精霊と人 ―音を発すること、音のなかにあること、「場所」を感じることをめぐる音楽民族誌の試み	110	2
A:共同研究 1	D11-R-0703	ファン・トゥ エット・ヌン	ベトナム高齢者協会国際関係部副部長	ベトナム農村部における高齢者の健康問題および健康管理サービス	250	1
A:共同研究 1	D11-R-0729	金田 明大	国立文化財機構奈良文化財研究所主任研究員	東日本大震災で被災した歴史資料・文化遺産の保全と復興を通じた「防災遺産学」の形成 ―文化復興活動を支援する持続的な情報システム利活用の実践	540	2

B:個人奨励	D11-R-0756	山口 未久	京都大学医学系研究科人間健康科学コース生育看護学分野院生	地域で暮らす重症障害児・者の自立生活へのプロセスにおける当事者性と支援の検討 一筋ジストロフィー患者を対象に	80	1
A:共同研究1	D11-R-0762	小泉 二郎	(特活) 希少難病患者支援事務局 (SORD-ソルド) 代表理事	国の支援の対象外となる希少難病の研究基盤整備に向けた体制モデルの構築	580	2
A:共同研究1	D11-R-0790	高橋 睦子	吉備国際大学教授	親権制度の国際比較研究 一子どもの発達に資する政策提言に向けて	580	2
A:共同研究2	D11-R-0830	富永 望	甲南大学理工学部物理学科講師	すばる望遠鏡超広視野撮像カメラHyper Suprime-Camを用いた超新星爆発の検出と初期宇宙における超新星爆発を用いて得る宇宙進化の新たな知見	650	2
B:個人奨励	D11-R-0838	竹峰誠一郎	三重大学地域戦略センター研究員	被曝地域の未来をどう拓くのか 一米核実験場とされたマーシャル諸島を訪ねて	170	2
A:共同研究2	D11-R-0875	クロイワ・ヤマサト・アリシア・イザベル	野生動物保護協会 (WCS) プログラム・オフィサー	環境保全のための「エデュテインメント」 一動機づけと芸術を通じた生物多様性の世界的ホットスポット(アンデス山脈のタンボパタ上流域)への移住者の認識と態度へのはたらきかけ	580	2

A:共同研究 1	D11-R-0893	カムンデ・フレ デリック・ン ジェル	教育省研究人材開発部部長	過去40年間のケニアにおける「教育の周縁化」問題 ー初等教育へのアクセスと習得に影響を与える文化的、社会的、経済的、政治的な要因について	450	2
B:個人奨励	D11-R-0898	クロス 京子	神戸大学大学院法学研究科 院生	移行期正義の発展とトランスナショナル・アドボカシー・ネットワークの役割 ー正義、真実、和解をめぐるたたかい	140	2
A:共同研究 1	D11-R-0908	杜 創国	中国・山西大学政治公共管理 学院教授	日本の地方自治体における市民参加による行政評価の研究 ー日本の制度を参考に中国での公共サービスの向上を目指す	600	2
B:個人奨励	D11-R-0945	楊 小平	広島大学大学院国際協力研究 科院生	アジア諸国における平和展示と実践の比較研究 ー中国・日本における平和表象を事例として	170	2
A:共同研究 2	D11-R-0977	シャリ・ジャ マル・アブ ドゥル・ナシル	マレーシア・サラワク大学 経済経営学部上級講師	イスラームのハラール食 ービジネス戦略によるイスラーム社会と非イスラーム社会の調和	330	2
A:共同研究 2	D11-R-1079	小森 陽一	東京大学大学院総合文化研究 科教授	東アジアの新たなコモン（共同性）とはなにか ー現代の「民主」と「主権」の概念をめぐる日中共同研究	630	2

研究助成プログラム助成対象者一覧（2011～2019年度）

助成カテゴリー	TYTID	代表者氏名	代表者所属・役職	企画題目	助成金額 (万円)	助成期間 (年)
---------	-------	-------	----------	------	--------------	-------------

2012年度

A:共同研究 2	D12-R-0018	渡邊 登	新潟大学人文学部教授	ポスト福島第一原発事故における地域コミュニティの持続的「発展」「再生」の可能性	700	2
B:個人奨励	D12-R-0025	山根 裕美	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科大学院生	ケニア、ナイロビ国立公園とその周辺の人為的景観下におけるヒョウ（Panthera Pardus）の保全生態学研究	100	1
A:共同研究 1	D12-R-0064	筒井 一伸	鳥取大学地域学部准教授	ヴェトナム農村における住民参加型WebGISの構築と「コミュニティ課題の空間的見える化」に関する研究	750	2
B:個人奨励	D12-R-0106	菊池 真純	早稲田大学国際教養学部助手	民族の聖山と政府の保護区が併存する地域での資源管理に関する考察 —中国広西大瑤山を事例に	70	1
B:個人奨励	D12-R-0126	村尾るみこ	立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科助教	アフリカの紛争後社会における地域経済の再建 —住民の生計活動にみられる新たな秩序形成	150	2

A:共同研究 2	D12-R-0164	相原 洋子	神戸学院大学特命准教授 総合リハビリテーション学部 認知症の人にやさしいまち づくり研究プロジェクト	ネパールの都市における、産後女性の健康、生活の質改善をめざした、持続可能な水利用管理方法の開発	230	1
A:共同研究 1	D12-R-0199	齊藤 英介	シンガポール国立教育学院 助理教授	ベトナムにおける教育格差改善のための小・中学校改革推進方策に関する研究	620	2
B:個人奨励	D12-R-0241	山崎 健	奈良文化財研究所研究員	日本における野生動物の分布域の歴史の変遷とその要因 —考古動物学の確立をめざして	160	2
B:個人奨励	D12-R-0281	高 誠晩	京都大学大学院文学研究科 大学院生	非体験世代のための新しい死生観の創出 —紛争後の東アジア島嶼地域から	150	2
A:共同研究 1	D12-R-0318	デビッド・スレイター	上智大学比較文化研究所所 長	可能性を開く声 —3・11後の東北におけるコミュニティの再建と語りの記録	460	2
B:個人奨励	D12-R-0351	辛島 理人	京都大学文学部GCOE研究 員	冷戦下の日本・アジア・アメリカにおける社会民主主義の連鎖と相関 —民主社会主義・米国リベラル・フィランソロピー	130	2

A:共同研究 2	D12-R-0529	アルン・クント ンバン	ラオス水生生物資源研究セ ンター主任研究員	ラオス北部におけるテナガエビの資源管理の実践 ー住民参加によ るテナガエビ資源回復への試み	490	2
B:個人奨励	D12-R-0586	相戸 晴子	(特活) 子育て市民活動サ ポートWill代表理事・主任 研究者	旧産炭地の課題にアプローチする子育てネットワーク形成の研究 ー「筑豊子育てネットワーク」15年間の活動記録を中心に	79	1
B:個人奨励	D12-R-0632	姜 明江	京都大学大学院アジア・ア フリカ地域研究研究科大学 院生	社会的弱者の服薬アドヒアランスを向上させる要因に関する研究	150	2
B:個人奨励	D12-R-0644	鷺谷 洋輔	トロント大学大学院エクサ サイズサイエンス研究科大 学院生	コンタクト・ゾーンとしての道場 ー日系カナダ移民の柔道を通じ た共生への道のり	120	2
A:共同研究 2	D12-R-0652	阿部 恭子	(特活) World Open Heart理事長	地域における犯罪者の再犯防止プログラムの構築に関する研究 ー 犯罪加害者家族支援によるアプローチ	500	2
A:共同研究 2	D12-R-0657	金 敬黙	中京大学国際教養学部准教 授	海外へ再移住する「脱北者」たちの理想と現実 ートランスナショ ナル・ネットワークの活用とボーダー・コントロールの視点から	530	2

A:共同研究 1	D12-R-0736	貫井 万里	早稲田大学イスラーム地域 研究機構研究助手	革命後イランにおける映画と社会の学際的研究 —権威主義体制下 の娯楽と抵抗の文化	570	2
B:個人奨励	D12-R-0746	櫻澤 誠	立命館大学経営学部非常勤 講師	戦後沖縄／日本における沖縄戦・米軍基地と開発をめぐる歴史的 検討	170	2
B:個人奨励	D12-R-0759	緒方 宏海	香川大学経済学部専任講師	中国黄海島嶼の社会と歴史 —島嶼への人類学的試み	150	2
B:個人奨励	D12-R-0761	根本 雅也	一橋大学大学院社会学研究 科特任講師	アメリカにおける原爆の意味と被爆者による語り部活動 —暴力の 意味／社会／被害者の人類学的研究	140	2
A:共同研究 2	D12-R-0767	沖本 克子	岡山県立大学保健福祉学部 教授	思春期に発症した2型糖尿病の子どもへの療養支援に関する研究 —治療と療養の継続性に焦点を当てて	330	2
A:共同研究 1	D12-R-0796	中田 英樹	明治学院大学国際平和研究 所助手	原発災害を契機とした「国内植民地」構造再編の把握 —「公害」 の経験を参照軸とした新たな農業・農村研究の構築	290	2

A:共同研究 2	D12-R-0805	ラザロ・ミゲル・エチェニケ・ディアズ	宮城教育大学附属環境教育実践研究センター研究員	アレハンドロ・デ・フンボルト国立公園（キューバ）における伝統的生活様式による絶滅危惧動物の保全	590	2
B:個人奨励	D12-R-0853	川瀬 由高	江戸川大学	「迎福除災」の仮面劇 — 中国・江南地域に於ける「社区」制度とコミュニティの社会人類学的研究	160	2
B:個人奨励	D12-R-0889	八尾 祥平	早稲田大学アジア研究機構研究助手	戦後東アジア・東南アジアの社会変動によるエスニック・マイノリティ形成の社会的メカニズムと「多文化共生」の可能性についての社会学的考察 — 「琉球華僑」を事例に	140	2
B:個人奨励	D12-R-0919	香川めぐみ	大阪大学大学院国際公共政策研究科大学院生	分離独立紛争後の治安再構築にむけた「正義」の形成 — フィリピン南部ミンダナオ紛争を事例に	200	2
B:個人奨励	D12-R-0940	ジョシ・サワン	東京芸術大学音楽研究科専門研究員	ネパールのダファー音楽におけるヒンドゥー教と仏教の関わりとその伝承について	90	1
B:個人奨励	D12-R-0949	温井 智美	群馬大学医学部附属病院臨床試験部看護師	大学病院に勤務する臨床研究コーディネーターのレジリエンスに関する研究 — 臨床研究コーディネーターはどのように精神的な回復力を身につけたのか	70	2

B:個人奨励	D12-R-0985	三浦綾希子	中京大学国際教養学部国際教養学科専任講師	多文化地区における社会関係資本の可能性 ―ニューカマー二世代への教育支援の体系化に向けて	100	2
B:個人奨励	D12-R-0988	早見 直美	大阪市立大学大学院生活科学研究科特任助教	思春期を対象とした食と心をつなぐ教育プログラムの構築と評価 ―Body, Eating and Mind: BEAMプロジェクト	170	2
B:個人奨励	D12-R-1126	今野 泰三	大阪市立大学大学院文学研究科研究員	パレスチナにおけるイスラーム系NGOの活動・効果に関する基礎研究 ―日本の市民社会とイスラーム系NGOの連携に関するヴィジョン・方策の作成に向けて	150	2
A:共同研究2	D12-R-1133	前川佳遠理	アジア太平洋戦争日本関連史資料および学術連絡支援財団代表	戦争をめぐる日蘭関係の解決にむけて ―在蘭邦人による「他国史」の内在化と現地のニーズに対応した民間主導の日蘭歴史和解プログラム生成に向けた研究	650	2
B:個人奨励	D12-R-1138	溝田 浩二	宮城教育大学附属環境教育実践研究センター准教授	「遊び仕事」としてのニホンミツバチ伝統養蜂が地域生態系保全に果たす役割	150	2

研究助成プログラム助成対象者一覧（2011～2019年度）

助成カテゴリー	TYTID	代表者氏名	代表者所属・役職	企画題目	助成金額 (万円)	助成期間 (年)
---------	-------	-------	----------	------	--------------	-------------

2013年度

共同研究 A 2	D13-R-0011	佐々木 司	東京大学大学院教育学研究 科教授	子ども同士の支え合いで実現する心豊かな学校・地域づくり —い じめやこころの不調に手を差し伸べられる児童・生徒の育成	600	2
共同研究 A 2	D13-R-0015	近藤真紀子	岡山大学大学院保健学研究 科准教授	ライフレビューによるハンセン病回復者の語りの保存と看護師のエ ンド・オブ・ライフケア能力向上の試み	340	2
個人研究 B	D13-R-0016	中村 江里	一橋大学大学院社会学研究 科特任講師	「戦場への想像力」をひらく視座 —近代日本における「戦争神経 症」と軍隊・国家・社会	80	1
共同研究 A 1	D13-R-0053	村田 智吉	国立環境研究所地域環境研 究センター主任研究員	自然資源の持続可能な保全に向けた制度設計 —（仮称）土壌保全 基本法の制定に向けた制度設計	570	2
共同研究 A 2	D13-R-0055	月原 敏博	福井大学教育地域科学部教 授	インド北部ラダークの村落における「物産誌」の製作 —山地村落 からの顔の見える地域像の発信	350	2

共同研究 A 2	D13-R-0088	チャン・ティ・ハン	カントー医科大学学術調査・国際交流室室長	ヴェトナム・カントー市における脳卒中の高齢者のための継続的なケア・モデルの開発	450	2
個人研究 B	D13-R-0102	黒崎 龍悟	福岡教育大学教育学部准教授	東アフリカ農村における植林の受容と継承 ―技術普及の動的プロセスへの視点	50	1
共同研究 A 2	D13-R-0113	入江 光輝	宮崎大学工学部社会環境システム工学科教授	モーリタニア・セネガル川付近における農地開発に向けた取り組み ―河川氾濫制御と水資源開発と伝統的水源管理慣行	760	2
個人研究 B	D13-R-0121	小栗恵美子	東京学芸大学 教育学部生物学教室特任准教授	福島原子力発電所事故によるコケ植物の生殖器官異常と遺伝的影響の検出	160	2
個人研究 B	D13-R-0142	東畑 開人	なかまクリニック臨床心理士	「野の医者」の医療人類学 ―沖縄本島における混淆する治療文化と心理療法	95	2
共同研究 A 2	D13-R-0144	家田 修	北海道大学スラブ研究センター教授	放射能汚染地域の文化保全と避難者の心の救済 ―チェルノブイリと福島	700	2

共同研究 A 2	D13-R-0151	エステベス・安部・マルガリータ	シラキューズ大学マックスウェル政策大学院政治学部准教授	変貌するアジアにおける家族の危機 ―新しい家族・社会像の模索と政府の役割	600	2
個人研究 B	D13-R-0175	エカ・スリムルヤニ	アルラニリ・イスラム大学講師	アチェにおける子どもへの性的暴力 ―その背景の調査と児童保護の「新たな」社会文化的なしくみの再構築に向けた地域の価値の探究	35	1
個人研究 B	D13-R-0196	酒井 宏治	東京大学大学院工学系研究科特任助教	なぜ消毒をしないのか ―都市衛生技術に対する後発開発途上国の視点	150	2
個人研究 B	D13-R-0200	李 梅	筑波大学大学院人間総合科学研究科大学院生	中国甘粛省石窟群におけるコミュニティ参加型遺産保護手法の確立―シルクロード東端の地域アイデンティティ向上を目指して	150	2
個人研究 B	D13-R-0212	滝口 良	北海道大学大学院文学研究科専門研究員	未熟であることの効用 ―モンゴル、ウランバートルにおける都市開発戦略による市民参加の制度化と自助グループの非専門的活動	150	2
個人研究 B	D13-R-0292	林 公則	都留文科大学非常勤講師	資金供給システムにおける新たな思想と実践 ―GLS銀行を中心に	150	2

個人研究 B	D13-R-0379	直井 里予	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科大学院生	ビルマ・タイ国境におけるカレン難民のアイデンティティ変容に関する研究 ―ドキュメンタリー映画制作を通しての考察	150	2
共同研究 A 1	D13-R-0401	牧野 冬生	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科助教	カンボジアにおける「弾性型公共圏」の理論化に関する国際共同研究	550	2
個人研究 B	D13-R-0408	池本 裕行	京都大学研修員	近世日本における自然災害の被害実態 ―死亡構造とその形成要因	120	2
共同研究 A 1	D13-R-0413	富田 涼都	静岡大学大学院農学研究科助教	農の「豊かさ」を未来に継承するために ―在来作物の利用と保全を例として	400	2
個人研究 B	D13-R-0420	蔡 艶君	ハワイ大学マノア校都市・地域計画学科大学院生	社会的弱者のためのフォトヴォイス ―フィリピン中部における災害への対応	150	2
個人研究 B	D13-R-0431	吉田 耕平	首都大学東京大学院人文科学研究科客員研究員	原発避難における中小事業所の実態と課題 ―福島原発周辺地区の事例調査を通じた研究	160	2

個人研究 B	D13-R-0465	ウィリアム・アレン	オクスフォード大学移民・政策・社会センターリサーチ・オフィサー	ビッグデータからビッグビジョンへ ―英国の市民社会組織によるデータ立脚型研究における挑戦と機会	140	2
個人研究 B	D13-R-0555	柄谷 藍香	大阪大学大学院国際公共政策研究科大学院生	インドにおける「準児童労働者」に対する教育政策の実質的成果―新たな児童労働枠組「準児童労働者」の定義構築を踏まえて	160	2
個人研究 B	D13-R-0562	田辺 裕美	大阪大学大学院人間科学研究科大学院生	加害と再犯を防ぐための行動変化サポートに関する研究 ―思考・行動認知と当事者の相互作用に注目して	70	1
共同研究 A 1	D13-R-0577	中村美知夫	京都大学野生動物研究センター准教授	「生物多様性」をローカライズする ―タンザニア西部における地域コミュニティによる内発的自然保護を支援する環境教育システムの構築	800	2
個人研究 B	D13-R-0612	清水奈都紀	奈良大学文学部非常勤講師	地域社会における文化遺産の新たな価値の発見と発信 ―モンゴル国ハラホリン郡における文化遺産の地域参加型活用の実現に向けた基盤の構築を目指して	80	1
共同研究 A 1	D13-R-0669	アミ・アミナ・ムティア	人間文化研究機構総合地球環境学研究所研究員	ジャカルタ都市圏における溜め池の多機能性を生かした新たな水文化コンセプトの形成	510	2

個人研究 B	D13-R-0685	橋本 栄莉	日本学術振興会特別研究員	独立後南スーダンにおける若者組合の「再編」と多様性の中で育まれる「共同性」に関する人類学的研究 ー若者のヴィジョン構築と地域社会の再建にむけて	160	2
共同研究 A 1	D13-R-0762	藍原 寛子	Japan Perspective News代表取締役	福島発 世界へ ー世代を超え未来につなぐ被ばく体験のアーカイブ化とネットワーク構築 ー超学際、超地域、超世代で取り組む協働実践型研究を土台にして	710	2
共同研究 A 2	D13-R-0843	鱒坂 徹	鹿児島大学大学院理工学研究科教授	既存建築を使い続けていくための諸制度見直し研究	310	2
個人研究 B	D13-R-0869	吉田 祐記	東京工業大学大学院社会理工学研究科大学院生	公共政策における新たな参加のデザインの模索 ー国際参加型民主主義観測所OIDPの取り組みに着目して	140	2

研究助成プログラム助成対象者一覧（2011～2019年度）

助成カテゴリー	TYTID	代表者氏名	代表者所属・役職	企画題目	助成金額 (万円)	助成期間 (年)
---------	-------	-------	----------	------	--------------	-------------

2014年度

A 共同研究	D14-R-0010	グエン・コイ・ギ ア	カントー大学農学応用生物 学部講師	アゾラ・合鴨農法の普及に向けた取り組みーヴェトナム・メコン川流 域における水稻の持続可能な有機栽培をめざして	500	2
B 個人研究	D14-R-0011	木下 知威	日本社会事業大学非常勤講 師	近代日本の盲啞学校におけるコミュニティの特質ー特別支援学校 における歴史観獲得のために	150	2
A 共同研究	D14-R-0042	岩淵 功一	モナッシュ大学アジア研究 所教授	東アジアにおける「越境的多文化主義」ー国境を越えた文化シ ティズンシップの構想と実践に向けた国際協働プロジェクト	640	2
A 共同研究	D14-R-0126	黒崎 龍悟	公立大学法人高崎経済大学 経済学部准教授	タンザニアにおける小型水力発電と住民交流を基盤とした環境保全 に関する実践的研究	640	2
B 個人研究	D14-R-0130	タパン・クマル・ ナス	ノッティンガム大学マレー シア校生命科学部准教授	半島部マレーシアにおける泥炭湿地林保全に向けた環境倫理の研究	70	1

B 個人研究	D14-R-0139	範 懿	九州大学大学院人間環境学 研究院助教	中国農村部における自由で豊かな学校建築に関する研究 ー教育格 差是正及び震災復興を目的として	150	2
B 個人研究	D14-R-0145	似田貝香門	東京大学名誉教授	〈災害時経済〉の下でのモラル・エコノミーとボランティア経済 (圏)の生成と展開 ー復興の社会経済分析	150	2
B 個人研究	D14-R-0172	杉本 智紀	スタンフォード大学人類学 部大学院生	都市先住民に適する居住空間とは ー台湾新北市における原住民不 法占拠コミュニティとその移転策の考察	130	2
A 共同研究	D14-R-0197	堀尾 正毅	東京農工大学名誉教授	近大都市圏農山村の「地域資産」蓄積にむけた未来設計 ー長野県富 士見町を事例に	640	2
A 共同研究	D14-R-0201	ジュリアン・C H・リー	ロイヤルメルボルン工科大 学デザイン・社会関係学部 講師	移住の拡大と東南アジアにおける「孝」の概念 ーアジアの核心的価 値に与える移住の影響	200	2
A 共同研究	D14-R-0225	小山千加代	新潟大学大学院保健学研究 科教授	文化としての看取り ー介護老人福祉施設における「より良い看取 り」実現への取り組み	200	2

B 個人研究	D14-R-0251	森本 涼	ブランダイス大学総合文化学部大学院生	限りなくローカルな記憶を止めどなくグローバルな伝承へ —南相馬の災害伝承に見る歴史の層間	80	1
A 共同研究	D14-R-0256	ルパート・コックス	マンチェスター大学社会科学部上級講師	市民的価値として聞く沖縄の環境音 —健全なコミュニティの形成と世代間の関係構築に資する自然資源・歴史的資源として環境音を捉えるための共同プロジェクト	570	2
A 共同研究	D14-R-0270	永浜 明子	立命館大学スポーツ健康科学部准教授	「差別」の構造化と障がい者差別を黙認しない行動変容プログラムの構築 —「傍観」「無関心」「記述的理解」からの移行	250	2
B 個人研究	D14-R-0285	フラッドリー・ディソーザ	エネルギー資源研究所特別研究員	伝統漁業における女性の地位向上とキャパシティビルディング —コミュニティ・ベース型の資源管理	120	2
A 共同研究	D14-R-0298	陣内 秀信	法政大学大学院デザイン工学研究科教授	自然エネルギー時代への近代地方水都の再生 —地域主体形成の視点に基づく近世および近代初期の利水型産業遺構の再評価と自然エネルギー産業・観光水都への再構築	320	2
A 共同研究	D14-R-0372	レ・ゴク・トゥイ	文化研究・支援・発展センター副センター長	宗教間の対話と共生のための新たな価値を求めて —ヴェトナム文化とカトリック文化の融合に関する研究	350	2

A 共同研究	D14-R-0482	勝俣 誠	早稲田大学大学院非常勤講師	持続可能な社会を創る「農の営み」を通じた新しい価値軸の提示とその普及に関する実証的研究 ー国内の農山村と都市における実態調査と比較検討を通じて	480	2
B 個人研究	D14-R-0512	増野 亜子	東京芸術大学非常勤講師	他者との共生、協働、相互作用を創生するパフォーマンスアーツの潜在的な力 ーインドネシア、バリ島における宗教的マイノリティの芸能民族誌	150	2
B 個人研究	D14-R-0527	市野進一郎	京都大学アフリカ地域研究資料センター研究員	「フィールドミュージアム」構想によるマダガスカル南部川辺林の保全	150	2
A 共同研究	D14-R-0637	高橋 義明	公益財団法人世界平和研究所主任研究員	「理想の幸福」を用いた幸福概念の多様性に関する研究 ー人々の声に耳を傾ける聞き取り調査を通じて	400	2
A 共同研究	D14-R-0723	寺田 鮎美	東京大学総合研究博物館特任准教授	フィリピンの次世代教育における博物館の活用可能性に関する研究 ー移動型展示による教育機会の地域間不均衡解消と地方固有の自然・文化遺産の継承者育成に向けて	350	1
B 個人研究	D14-R-0795	村瀬 博昭	奈良県立大学 地域創造学部准教授	「食」と「農」の豊かさから創出される地域コミュニティの新たな価値 ーCSA (Community Supported Agriculture) の理念と展開を中心に	120	2

A 共同研究	D14-R-0798	加藤 泰史	一橋大学大学院社会学研究科教授	(認知症患者を含む) 高齢者ケアの現状を踏まえた高齢者の尊厳の比較文化的研究とそれにもとづく福祉社会の新たな可能性の探究	600	2
A 共同研究	D14-R-0840	大林 稔	龍谷大学経済学部名誉教授	グローバル土地収奪下における持続可能な地域発展のためのアフリカ小農主体の国際共同調査研究 ―モザンビーク北部を中心事例として	640	2
B 個人研究	D14-R-0849	マシュー・コットン	シェフィールド大学社会科学部講師	環境をめぐる世代間正義における公共的な倫理の探究	70	1
B 個人研究	D14-R-0854	レイチェル・グインバタン・ファッギヤス	フィリピン環境プランナー協会環境プランナー	コミュニティ・ベース型「統合ハザードマップ」の作成―フィリピン・コルディリェラ行政地域イフガオ州における災害管理へのアプローチ	130	2
A 共同研究	D14-R-0919	長岡 慎介	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科准教授	相互扶助ファンドとイスラーム金融が創る新しい価値 ―ポスト資本主義をめざすコミュニティ経済哲学	680	2
A 共同研究	D14-R-0971	手塚 哲央	京都大学大学院エネルギー科学研究科教授	都市化の限界 ―インドにおけるスマートシティ開発への統合評価手法の適用	500	2

B 個人研究	D14-R-0993	森 章	横浜国立大学環境情報研究 院准教授	生物多様性に基づく災害リスク削減の可能性の検討	150	2
B 個人研究	D14-R-1110	牛島 健	北海道立総合研究機構 北 方建築総合研究所主査地域 研究部地域システムグルー プ	インドネシア都市スラムにおける生活環境の総合的解決方策の検討 —都市物質代謝システムの総合的把握と生活者の価値判断のマッチ ング	150	2

研究助成プログラム助成対象者一覧（2011～2019年度）

助成カテゴリー	TYTID	代表者氏名	代表者所属・役職	企画題目	助成金額 (万円)	助成期間 (年)
---------	-------	-------	----------	------	--------------	-------------

2015年度

A 共同研究	D15-R-0009	野村 周平	東京大学大学院医学系研究科国際保健政策学教室助教	福島第一原子力発電所事故による中・長期的な健康影響に関する研究—災害に強い保健医療体制の構築を目指して—	120	2
B 個人研究	D15-R-0015	呂 怡屏	総合研究大学院大学文化科学研究科大学院生	台湾シラヤ族の民族的アイデンティティの形成に関する人類学的研究—博物館資料の社会還元と先住民族の手工芸再興を中心に—	160	2
B 個人研究	D15-R-0022	松井 佳世	北海道大学大学院農学研究科院研究員	カザフスタン共和国アラル海地域におけるサクサウル植林活動の持続性と多元性の向上—地域社会と文化的背景に着目した新たなステークホルダーの創出—	170	2
B 個人研究	D15-R-0040	末次 健司	神戸大学大学院理学研究科特命講師	キーストーン種となる菌寄生植物の探索とその共生菌の解明—豊かな森の地下生態系の保護方策の確立を目指して—	160	2
B 個人研究	D15-R-0067	ロナルド・J・マリヤオ	ア克蘭州立大学水産海洋科学部講師	フィリピンにおける海洋保護の成果指標としての地元漁師による認識の再評価	130	2

B 個人研究	D15-R-0091	黒河内寛之	東京大学大学院農学生命科学研究科特任助教	「シュンランの咲く里山」を実現する里山管理技術の開発ーシュンラン繁殖生態の解明と高木樹種管理による林内環境改善手法の科学的検討ー	150	2
B 個人研究	D15-R-0129	ビクトリア・ステッド	ディーキン大学博士研究員	労働力の移動、外国人による農場の所有、および世界規模での農業の変化ー変わりゆく地方都市における異文化交流の広がりや帰属意識の共有への道筋を見出すー	70	1
A 共同研究	D15-R-0158	深見奈緒子	日本学術振興会カイロ研究連絡センターセンター長	歴史的カイロにおいて歴史的建造物と伝統的居住様式を軸として持続的コミュニティを考える	620	2
B 個人研究	D15-R-0169	堀井 穂子	ライデン大学法学部大学院生	国際人権法の社会規範再構築機能の検証ーインドネシアの幼児婚と多元的法制度ー	170	2
B 個人研究	D15-R-0206	呉 永鎬	世界人権問題研究センター専任研究員	戦後日本における外国人学校の法的地位に関する史的研究ーグローバル化時代の教育制度の構築に向けてー	120	2
A 共同研究	D15-R-0213	馬 暁華	大阪教育大学教育学部准教授	戦争の記憶と歴史教育をめぐる国際比較研究ーアジア太平洋地域における知的共同体の形成及びその担い手の育成に向けてー	400	2

A 共同研究	D15-R-0234	眞壁 幸子	秋田大学大学院医学系研究科講師	タイランドおよび日本における高齢者が健康に生きるための美容院・理容院を用いた情報交換プラットフォーム開発のための要素技術の検討	660	2
B 個人研究	D15-R-0242	ホアン・パブロ・アラングレ ン・ロメロ	ロス・アンデス大学心理学部准教授	「聞くこと」の方法論ーコロンビアの暴力の歴史に耳を傾けるー	140	2
B 個人研究	D15-R-0243	釣田いずみ	東京大学大学院総合文化研究科大学院生	漁業者の海洋保全活動を通して見る現代日本の自然観	60	1
A 共同研究	D15-R-0262	茂呂 雄二	筑波大学人間系教授	格差社会において様々な交換をアクティベートする実践的な分配の正義ー共生人間科学に基づく社会の新たな価値創出ー	650	2
B 個人研究	D15-R-0324	伏屋 智美	ライデン大学考古学部大学院生	協働実践型の遺跡保存管理ースーダンにおける協働実践を通じた文化遺産の新たな価値と文化遺産保護ー	80	1
A 共同研究	D15-R-0331	イヴァン・ボテフ	東洋大学国際地域学部講師	多様な民族で構成された21世紀のヨーロッパにおける共生方法の探求ー避難民も含めて共に住むために、どのように地域帰属意識を醸成させていくかー	200	2

A 共同研究	D15-R-0369	崔 博憲	広島国際学院大学情報文化 学部准教授	現代日本における周縁労働市場の再編を移動する者たちの視点から 理解するー新しい支援スキームの構築のためにー	460	2
A 共同研究	D15-R-0447	松井 三明	長崎大学大学院熱帯医学・ グローバルヘルス研究科准 教授	カンボジアにおける妊娠女性による医療の選択と決定への主体的な 参画の促進ー母児の健康改善と不必要な医療介入の減少のためにー	620	2
B 個人研究	D15-R-0448	前島 礼子	ウィーン大学東洋学研究所 大学院生	中等教育におけるグローバルとローカルを意識した市民性教育の実 例比較研究ードイツ・オーストリアにおける現地校／IB導入校の 取り組みを例にー	160	2
A 共同研究	D15-R-0452	佐藤 宏之	鹿児島大学学術研究院法文 教育学域准教授	戦争の〈記憶〉の継承とその利活用に資するアーカイブズの構築お よびそれに基づく平和学習の新たな可能性の探究ー平和を希求する 心を育むための試みー	650	2
A 共同研究	D15-R-0475	青木 睦	国文学研究資料館准教授	被災アーカイブズの新たな保存技術発信へのアプローチ	560	2
A 共同研究	D15-R-0519	山田圭二郎	金沢工業大学環境・建築学 部准教授	小規模自治体の固有性・持続可能性を支える自治の諸相の実証解明 ー1960年代以降のガバナンス・風景・公共圏の変遷を巡る「日 独仏」の構造比較ー	460	2

B 個人研究	D15-R-0543	丹羽 朋子	人間文化研究機構特任助教	ポスト3.11の「日常世界」を映す「セルフドキュメンタリー」の力 —市民の映像実践を通じた、災害経験の共有と「当事者性」の醸成—	160	2
A 共同研究	D15-R-0590	デボラ・ブラックマン	ニューサウスウェールズ大学教授	災害からの長期的復興におけるボランティアの役割—災害に強いコミュニティの構築に向けた官民の連携—	400	2
B 個人研究	D15-R-0613	山崎 翔	北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院大学院生	現代の祝祭性をマネジメントする—音楽フェスティバルの主催者同士の対話を通じて—	90	1
A 共同研究	D15-R-0631	ロマン・パシュカ	京都大学文学研究科日本哲学史専修助教	人生を貫くことばの意味から未来の言語教育を考える	480	2
A 共同研究	D15-R-0637	山田 真寛	国立国語研究所IR推進室特任助教	多文化・多言語社会としての日本の理解—消滅危機言語の相互理解性と世代間継承度のための客観的尺度の創出—	650	2
A 共同研究	D15-R-0643	岡村健太郎	東京大学生産技術研究所助教	歴史研究者と写真家の協同による自律型地域社会の形成に向けた三陸沿岸集落アーカイブの構築	300	2

B 個人研究	D15-R-0650	ティティマ ディー・アー パッターノン	マヒドン大学アジア言語文 化研究所准教授	「敵」と友になるータイ人児童と外国人児童が互いに理解を深め、 ポジティブな姿勢をはぐくむための教育プログラムの開発ー	70	1
A 共同研究	D15-R-0656	緒方 由紀	佛教大学社会福祉学部教授	多元的循環型社会における精神保健福祉システムの再構築ー政策類 型化の比較を通してー	280	2
A 共同研究	D15-R-0699	前平 泰志	畿央大学教育学部特任教授	教育における時・空間の統合の研究ー京都府・童仙房地域を中心に したフィールドから学べるものー	600	2

研究助成プログラム助成対象者一覧（2011～2019年度）

助成カテゴリー	TYTID	代表者氏名	代表者所属・役職	企画題目	助成金額 (万円)	助成期間 (年)
---------	-------	-------	----------	------	--------------	-------------

2016年度

A 共同研究	D16-R-0032	セバスチャン・ ルシュバリエ	フランス国立社会科学高等 研究院日仏財団教授	富の再分配、収入格差、社会的価値観、福祉制度に対する国ごとの考え方に関する考察	400	2
B 個人研究	D16-R-0083	ファルハナ・ フェルドゥース	ハーワード大学	環境デザインと健康—認知症患者のケア施設において環境デザインが果たす役割—	120	2
B 個人研究	D16-R-0103	鈴木 紀之	高知大学農林海洋科学部准 教授	市民科学によるオープンデータを用いたグローバルな生物多様性の評価	80	1
B 個人研究	D16-R-0136	鈴木 政広	グリフィス大学大学院犯罪 学研究科大学院生	修復的司法における対話メカニズムの解明	50	1
A 共同研究	D16-R-0167	クラウディア・ アスタリタ	メルボルン大学アジア研究 所フェロー	戦後の謝罪に果たすメディアの役割—市民社会は和解にどう貢献できるのか—	500	2

B 個人研究	D16-R-0176	鈴木 愛	首都大学東京 都市環境科学研究科日本学術振興会特別研究員PD	バングラデシュ北東部の湿地におけるスナドリネコと人と軋轢緩和に関する研究ー軋轢の基礎調査と軋轢緩和における住民参加型調査の可能性ー	140	2
A 共同研究	D16-R-0211	ウィリアム・アレン	オクスフォード大学移民・政策・社会センターリサーチオフィサー	「人の移動」を語り合うメッセージングー変化する世界で移民や人の移動を語る新たなサービスの研究と創設ー	640	2
A 共同研究	D16-R-0238	山田 智恵里	福島県立医科大学大学院医学研究科教授	モンゴルのウラン鉱床近郊の住民主体被ばく対策活動ー有効な支援手法や活動強化要因の検証ー	620	2
A 共同研究	D16-R-0242	アンソニー・エリオット	南オーストラリア大学教授	高齢者向け介護ロボットの検証ーテクノロジーを利用した高齢者介護と福祉の実現に向けてー	500	2
B 個人研究	D16-R-0243	エヴァン・エリス・イーストン・カラブリア	オクスフォード大学難民研究センター大学院生	「お荷物」から「恩恵をもたらす人びと」へーカンパラとベルリンにおける難民主導型人道支援の事例ー	150	2
A 共同研究	D16-R-0256	当山 昌直	沖縄大学地域研究所特別研究員	消失の危機にある琉球の生物文化の記録保存から「生物文化遺産」創出の道を開く	540	2

B 個人研究	D16-R-0259	ポール・グリーン ン	メルボルン大学人文学部講師	タイ・チェンマイにおけるデジタルノマドとその社会的責任	30	1
A 共同研究	D16-R-0286	中山 幹康	東京大学大学院新領域創成科学研究科教授	太平洋島嶼国からの気候変動難民が移転先で生活を円滑に再建するための施策—難民とホストコミュニティ—住民の融和に向けて—	500	2
B 個人研究	D16-R-0320	牧野 冬生	早稲田大学アジア太平洋研究センター特別センター員	カンボジアにおける「慰霊の空間」と負の記憶の継承儀礼に関する研究—「負の出来事の当事者性」の把握とアクティブデータベースの構築—	140	2
B 個人研究	D16-R-0341	高村 加珠恵	マギル大学国際開発研究所講師	日本とカナダにおける外国人収容の実態とその人権擁護—両国間の比較分析—	110	2
B 個人研究	D16-R-0344	澤崎 賢一	アーティスト／映像作家	「暮らしの目線」に見るフィールド研究の感性—映像メディアを活かす超学際研究の表現形の探究—	140	2
B 個人研究	D16-R-0397	シャフィ・ムハンマド・タレク	ノッティンガム大学マレーシア校生命科学部准教授	半島マレーシアにおける気候・社会経済要因とデング熱との関係性の考察	60	1

A 共同研究	D16-R-0404	木村 豊	日本学術振興会特別研究員 - P D	戦争災害前後の日常生活の記憶継承に向けたアクションリサーチの 実践的研究	380	2
B 個人研究	D16-R-0408	ヨー・カー・ シー	マラヤ大学医学部大学院生	BRCA遺伝子変異を持つ女性の乳がん発症を防ぐための意思決定方 法に関する新しい価値の考察	130	2
B 個人研究	D16-R-0424	今井 友樹	株式会社工房ギャレット記 録映画監督	自然と人の中にある「境界」をめぐって一心意伝承に新たな可能性 を拓くー	140	2
A 共同研究	D16-R-0433	サビーネ・アイ ンウィラー	ウィーン大学教授	インターネット上のいやがらせや迷惑行為 に対する組織的な取り組 みープラットフォーム・プロバイダーのコメント投稿ポリシー に関 する国際比較ー	280	1
B 個人研究	D16-R-0439	渡邊 悟史	龍谷大学講師社会学部コ ミュニティマネジメント学 科	ヤマビル対策のフィールドワークを通じた人間と動物の「共生」概 念の再構築ートラブルに関わり続けるプロセスとしての「共生」ー	80	2
B 個人研究	D16-R-0543	竹原 健二	国立研究開発法人国立成育 医療研究センター研究所政 策科学研究部政策開発研究 室長	「イクメン」はわが国の父親のありようの理想像といえるのかー 「イクメンブーム」がもたらした影響とそれにより失った何かを問 い直すー	130	2

B 個人研究	D16-R-0576	平山 亮	大阪市立大学大学院文学研究科・文学部准教授	性的マイノリティとして老いることー多様な生／性を受け容れる高齢社会の実現に向けてー	140	2
A 共同研究	D16-R-0611	由井 秀樹	立命館大学衣笠総合研究機構専門研究員	母子保健における「標準化像」の形成過程に関する歴史的研究	410	2
A 共同研究	D16-R-0647	サンドラ・マニユエル	カレイドスコピーオ研究所助手	モザンビークの料理史ー郷土料理のレシピとモザンビークの伝統文化ー	240	1
A 共同研究	D16-R-0661	蓮行	劇団衛星代表	地域社会における多世代共創型演劇ワークショップによる効果の総合的・定量的評価	580	2
B 個人研究	D16-R-0692	土屋 一彬	東京大学大学院農学生命科学研究科助教	なぜありふれた自然環境を守るのか？「関係価値」評価メカニズムの解明	80	1
A 共同研究	D16-R-0718	フリアン・サラサル	コルドバ国立大学教授	ディアギタ先住民社会の持続可能な開発戦略ーアンデス東南地域における文化遺産の調査および保護ー	140	2

A 共同研究	D16-R-0736	木場 紗綾	公立小松大学国際文化交流学部准教授	東南アジアにおけるコミュニティ・ポリシングの実践から学ぶー治安改善および警察改革へのインパクトの検討ー	580	2
A 共同研究	D16-R-0751	横山 泰三	京都大学大学院総合生存学館大学院生	自助グループにおける哲学的対話の効果に関する国際比較研究	280	1
B 個人研究	D16-R-0760	新保 奈穂美	兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科・兵庫県立淡路景観園芸学校講師 兼 兵庫県立淡路景観園芸学校 景観園芸専門員	多文化共生型コミュニティガーデンの社会実装に向けた実証研究	140	2
B 個人研究	D16-R-0788	仙波由加里	お茶の水女子大学ジェンダー研究所特任リサーチフェロー	生殖補助技術で形成される家族についての研究	110	2
B 個人研究	D16-R-0798	岡部 正義	共立女子大学国際学部専任講師	教育開発と「逆向きジェンダーギャップ」に関する社会経済学的研究ーフィリピンの事例ー	130	2
B 個人研究	D16-R-0799	西 麻衣子	コロンビア大学建築・都市・保存学部大学院大学院生	農村景観の多層的ガバナンスー日本の農地貸借における価値観の役割ー	70	1

B 個人研究	D16-R-0806	陳 愛国	上海交通大学人文学部講師	水環境の再生・保全における地域住民主体型の推進体制の構築に関する日中比較研究	130	2
A 共同研究	D16-R-0817	大賀 哲	九州大学大学院法学研究院准教授	企業・行政・NPOの協働による社会的責任の再構築と価値の共有—CSR（企業の社会的責任）の日韓比較研究—	500	2
B 個人研究	D16-R-0820	島田 千穂	東京都健康長寿医療センター研究所研究副部長	治療優位の価値の再考—高齢者の急性期医療の決定に伴う医療者のジレンマから—	130	2
A 共同研究	D16-R-0836	池崎 澄江	千葉大学大学院看護学研究科准教授	高齢者施設のエンドオブライフケアに関する日韓泰国際比較研究—アジア型教育プログラムの開発に向けて—	330	2
B 個人研究	D16-R-0847	中川亜希子	自然再生と自然保護区のための基金代表理事	環境要因によるため池環境（ため池の生物多様性にとっての環境）の評価方法の構築	150	2

研究助成プログラム助成対象者一覧（2011～2019年度）

助成カテゴリー	TYTID	代表者氏名	代表者所属・役職	企画題目	助成金額 (万円)	助成期間 (年)
---------	-------	-------	----------	------	--------------	-------------

2017年度

B 個人研究	D17-R-0088	古川 雄一	愛知大学教授	受容とイノベーションー新しいもの好きな人が多い社会は、イノベーションに成功するのか？ー	140	2
A 共同研究	D17-R-0108	野澤 暁子	名古屋大学人類文化遺産テクスト学研究センター共同研究員	中世ジャワの死生観を「詠む」ー映像ナラティブによる浮彫壁画解釈の質的転換と文化伝承の可能性ー	330	2
B 個人研究	D17-R-0128	パワン ディープシン	ディーキン大学文学・教育学部次世代ネットワーク研究員	インドの生体認証プロジェクトー情報化時代の社会におけるデータプライバシーと新しい社会的価値ー	80	1
B 個人研究	D17-R-0143	高橋 佑磨	千葉大学大学院理学研究院特任助教	集団内の個性や多様性の機能ーモデル生物と生態ビッグデータを用いた検証ー	140	2
B 個人研究	D17-R-0147	ニコール クラート	キャンベラ大学熟議民主主義・グローバルガバナンスセンター上級研究員	デマゴグ政治家と扇動される哀れな人びとの社会からの脱却ー参加型社会の実現に向けたポピュリズムの話法の転換ー	160	2

B 個人研究	D17-R-0149	松森 奈津子	静岡県立大学国際関係学部 准教授	排外主義と国際協調主義の間に現実的な妥協点は見出せるかー北米を事例とする自然的交通権の今日的展開の解明ー	80	1
B 個人研究	D17-R-0183	佐藤 仁	東京大学東洋文化研究所教 授	ODA失敗案件の「その後」にみる開発援助事業の長期的評価ー競争史観から相互依存史観へー	160	2
A 共同研究	D17-R-0265	竹峰 誠一郎	明星大学人文学部准教授	世界の核実験補償制度の掘り起こしと国際比較調査ー「ニュークリア・ジャスティス」に基づく核被害補償の規範を求めてー	620	2
A 共同研究	D17-R-0293	シャオウエン バーゼル	インディアナ大学情報工 学・コンピューティング・ エンジニアリング学部准教 授	米国中西部における国境を超える改革および労働の将来像	230	1
A 共同研究	D17-R-0362	マシュー シュエ ルカ	Fora Education代表	持続可能な社会のための教育的価値ーブータンにおける「頭」、「手」、「心」および「幸福」のモデルの構築と世界への発信に向けてー	560	2
A 共同研究	D17-R-0421	マシュー アシュ フォールド	ノッティンガム大学マレー シア校環境・地理学部准教 授	東南アジアにおけるヘイズ危機ー隣国間の感情と関係を前向きに構築する道筋としての公共的価値ー	280	2

B 個人研究	D17-R-0454	マギー レオン	ユトレヒト大学地球科学部 准教授	移民がもたらす知—オランダにおけるインドネシア人ケアワーカー の技術の喪失と向上—	140	2
B 個人研究	D17-R-0498	大築 圭	ユトレヒト大学地球科学部 准教授	資本主義フロンティア周縁におけるコミュニティ再生—モザンビーク における強制移住に関する民族誌的事例研究—	150	2
A 共同研究	D17-R-0506	オリバー スコッ ト カリー	オックスフォード大学認 知・進化人類学研究所上級 研究員	道徳の分子—新たな価値はどのように創出されるのか—	620	2
A 共同研究	D17-R-0535	オアヌ フィッセル	エラスムス・ロッテルダム 大学社会科学国際研究所准 教授	デジタル農業の発達—「新農業革命」における社会的相互作用およ び価値の役割に関する研究—	620	2
A 共同研究	D17-R-0540	尾崎 章彦	南相馬市立総合病院外科科 長	福島県における Well-being を高める保健医療体制の追求—福島原 発事故からの真の復興を目指して—	100	2
A 共同研究	D17-R-0563	坂井 志織	首都大学東京大学院人間健 康科学研究科助教	慢性の病い経験を捉える新しい概念生成に関する現象学的研究—治 癒や管理とは異なる視座の開拓—	530	2

B 個人研究	D17-R-0566	武田 俊輔	法政大学社会学部教授	限界集落における祭礼・民俗芸能の継承と再編成ー住民・他出者・移住者・ボランティア間の葛藤と仲介者の役割に注目してー	120	2
A 共同研究	D17-R-0575	工藤 栄一郎	西南学院大学商学部教授	地域社会における「地域継続計画（CCP: Community Continuity Planning）」構築のデザイン構想	310	2
A 共同研究	D17-R-0635	高田 知紀	兵庫県立大学 自然・環境科学研究所准教授	南海トラフ巨大地震の防災減災に向けた伝統的神社空間のもつ価値構造の再構築	520	2
B 個人研究	D17-R-0650	藤田 周	東京大学大学院総合文化研究科大学院生	他者の感性の内在的な理解と表現ーペルーのモダンガストロノミーの文化人類学的研究ー	100	2
B 個人研究	D17-R-0669	チェ ウォン グン	非常勤教授	難民保護のグローバルガバナンスにおける力関係の再形成ーグローバルな市民社会ネットワークとしてのA P R R Nの役割ー	80	1
A 共同研究	D17-R-0678	瀬戸山陽子	東京医科大学医学部講師	障害学生のエンパワメントを促す当事者の「語りの映像アーカイブ」の構築	570	2

A 共同研究	D17-R-0709	ギエム ティ フ オン トゥイエン	ベトナム国家大学ハノイ校 天然資源・環境研究セン ター上級研究員	ベトナムにおける土地権利に関するボトムアップ型アプローチ— 力強い中小企業の育成に向けて—	480	2
A 共同研究	D17-R-0714	三島 美佐子	九州大学総合研究博物館准 教授	活用文化財としての歴史的木製什器の在野保存—新たな文化財概念 の確立とその保存活用方策に関する実践的研究—	510	2
A 共同研究	D17-R-0761	深山 直子	首都大学東京人文社会学部 准教授	気象災害連鎖を生き抜くオセアニア環礁社会の戦略—アトール・レ ジリエンス解明に挑む—	380	2
A 共同研究	D17-R-0770	前川 佳遠理	オランダ公益財団法人アジ ア・太平洋戦争日本関係史 資料および学術連絡支援財 団代表	「太平洋戦争で生まれた子供たち」—日本軍兵士・民間人の移動と 東南アジア・東アジアにおける日本の軍事占領に起因した日系の子 に関する基礎的研究—	600	2
B 個人研究	D17-R-0780	川松 あかり	東京大学大学院総合文化研 究科大学院生	いかに炭鉱を語り継ぐか—旧産炭地筑豊の地域住民と共に学び、聴 き、考え、語ることを通じた民俗学的研究—	140	2
A 共同研究	D17-R-0783	平井 伸治	メキシコ社会人類学高等研 究所東北キャンパス所長	メキシコ東北地方における日本人移民の歴史の調査・保存と継承を 目指すコミュニティー参加型プロジェクト	600	2

B 個人研究	D17-R-0787	安田 章人	九州大学基幹教育院准教授	「野生」の価値とは何か？—北海道およびアメリカ合衆国ハワイ州における狩猟を事例に—	140	2
A 共同研究	D17-R-0837	渡辺 登喜子	大阪大学 微生物病研究所 特任准教授	エボラ感染者が社会的弱者にならない社会システムの構築	510	2

研究助成プログラム助成対象者一覧（2011～2019年度）

助成カテゴリー	TYTID	代表者氏名	代表者所属・役職	企画題目	助成金額 (万円)	助成期間 (年)
---------	-------	-------	----------	------	--------------	-------------

2018年度

	D18-R-0022	渡辺知花	マンチェスター大学 社会人類学部助教授	防災価値の翻訳：日本とチリとの防災に関する国際協力における「遊び」の役割	600	2
	D18-R-0082	範 懿	九州大学 人間環境学研究院助教	中国農村部における協働的プロセスによる学校づくりが地域社会に果たす役割	580	2
	D18-R-0117	岡田 彩	東北大学 大学院情報科学研究科准教授	未来のリーダーを育てる - 東アジアと欧米における非営利・フィランソロピー教育の比較研究	550	2
	D18-R-0122	米澤旦	明治学院大学 社会学部社会福祉学科准教授	社会的企業の生態系における組織の持続性と担い手のキャリアの経済社会学的研究：日韓4都市のネットワーク比較分析を通じて	600	2
	D18-R-0133	稲垣 憲治	京都大学大学院地球環境学舎	地域活性化事業の地域内経済循環評価手法の確立と評価ツールの開発 ～自治体の新たな文化を創造する～	370	2

	D18-R-0136	國分 功一郎	東京大学大学院総合文化研究科・教養学部准教授	哲学、医学、精神分析の融合による自閉症の学際的研究——新しいダイバーシティ概念の創造を目指して	280	2
	D18-R-0156	鶴田幸恵	千葉大学 文学部/人文科学研究科准教授	性的マイノリティ運動の口述資料のアーカイブ化に向けた実践的研究	580	2
	D18-R-0281	Loes Loning	ケープタウン大学 アフリカ・ジェンダー研究・人類学・言語学部博士研究員	その後の世代—ルワンダ大虐殺後の親族・家族関係の再構築	140	2
	D18-R-0303	野村真利香	独立行政法人国際協力機構 (JICA) 人間開発部国際協力専門員 (栄養・保健)	戦後日本の健康課題改善の道筋について世代・国境を越えて伝承する人材育成ツールの開発	580	2
	D18-R-0310	沖潮満里子	湘北短期大学 生活プロデュース学科専任講師	障害者を援助する人々のメンタルヘルスの支援の検討	580	2
	D18-R-0325	松谷満	中京大学現代社会学部准教授	福島を記憶する未来に—「親子をつなぐサポートブック」と当事者語り部活動—	580	2

	D18-R-0360	綱島 洋之	大阪市立大学都市研究プラ ザ特任講師	農福連携において労働者の自律性を高めるために一産消提携の経験を援用する試み	560	2
--	------------	-------	-----------------------	---------------------------------------	-----	---

研究助成プログラム助成対象者一覧（2011～2019年度）

助成カテゴリー	TYTID	代表者氏名	代表者所属・役職	企画題目	助成金額 (万円)	助成期間 (年)
---------	-------	-------	----------	------	--------------	-------------

2019年度

	D19-R-0007	久保 倫子	筑波大学生命環境系助教	国際共同研究による持続可能な都市発展モデルの構築—都市発展と縮退受容を両立する都市像の実現を目指して	660	2
	D19-R-0008	根本 達	佛教大学社会学部准教授	マイノリティとの異種協働の連帯に向けて—現代インドの不可触民解放運動の再考と佐々井秀嶺保存史料のデジタルアーカイブ化	350	2
	D19-R-0042	ディニタ・セ ティアワッティ	京都大学大学院地球環境学 堂大学院博士課程地球環境 政策論	周縁化された人々のエネルギーサバイバル—ジャカルタとボゴールにおける都市インフォーマルセクターの充電スタンドに関する事例研究	120	2
	D19-R-0049	畑中 綾子	尚美学園大学総合政策学部 准教授	医療ケア児の家族の「語り」によるデータベース構築—家族と地域のつながりを生み出す社会的資源として	520	2
	D19-R-0050	山口 一岩	香川大学農学部准教授	きれいな海から豊かな海への実現戦略—瀬戸内海の環境と資源のマネジメント	550	2

	D19-R-0087	石原 広恵	東京大学大学院准教授新領域創成科学研究科	住民の視点から生物多様性保全を目指す一人と自然が共同で生み出す「関係性価値」の日米比較研究	620	2
	D19-R-0102	曾我 昌史	東京大学大学院農学生命科学研究科准教授	自然と関わる「経験の消失スパイラル」ー全国スケールの実態解明と適応策の提案	580	2
	D19-R-0109	高橋 康史	名古屋市立大学 大学院人間文化研究科講師	非行をした青少年に対する修学支援に関する実践的研究ー新しい「立ち直り」論の構築を目指して	500	2
	D19-R-0111	森田 敦郎	大阪大学人間科学研究科教授	気候危機と草の根インフラストラクチャーの実験ー経済とテクノロジーのローカル化と自律性の探求	640	2
	D19-R-0126	諏訪 竜一	国立大学法人琉球大学農学部亜熱帯農林環境科学科准教授	蚊媒介性感染症対策における伝統知と科学知の融合ーおばあの知恵が高める災害後のレジリエンス	560	2
	D19-R-0145	宮本 聡	九州大学大学院人間環境学研究院教育学部門助教	地域コミュニティに開かれた特別支援学校についての学際的研究ーローカルな学習文化資源を活かしたラボラトリースクール構想	600	2

	D19-R-0153	家子 直幸	三菱UFJリサーチ&コンサルティング エビデンスに基づく政策形成推進室主任 研究員	児童福祉領域における知識仲介の研究—機能のモデル化と試行的実装	300	2
--	------------	-------	--	---------------------------------	-----	---